

Oyama Flower

小山花卉園芸組合
キク部会



生産者からのメッセージ

周年産地としての作型で、秋～冬は秋菊の「神馬」を中心に、春～夏は夏菊の「精の一世」を中心に出荷しています。一人一人が高品質・丁寧な荷造りを意識しており、農協での厳密な検査を経て出荷となります。今期も高品質・安定出荷を目指して取り組んでいきます。



きなキクの花は、
お供え物に——

（ キク部会員名 ）

高山 仁

横井 愛一郎

横井 利光

山田 忠平

山中 康浩

Oyama Flower
小山花卉園芸組合

（ 組合生産品種 ）



精の一世



神馬

栽培方法 ~昼夜のバランスを管理することで通年出荷を可能にしています~

1. 土壌消毒



土壌の性質に合わせ、灌水処理・熱処理・農薬処理等を行い、生育に適した土壌作りを行います。

2. 定植



苗を直接圃場へ植えていきます。マルチをかけて温度・湿度を保ちます。10~15日程度で発根したらマルチを取ります。

3. 定植後1ヵ月



栄養成長の期間です。しっかりと根を張るためにも、定植前の土壌消毒が大切です。

8. 検査/出荷



JAの集荷場での厳密な検査を経て出荷となります。高品質・安定出荷を目指して取り組んでいます。



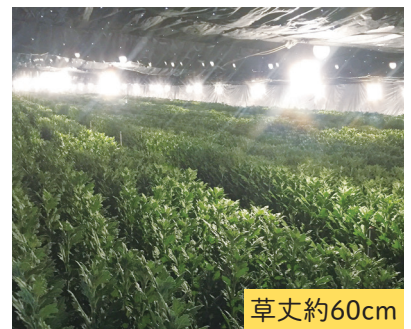
栄養成長

夜より昼の時間が長い夏場は、根を張り丈を伸ばしエネルギーを蓄えます。

生殖成長

昼より夜の時間が長い秋は、花をつけて子孫を残そうとします。

4. 定植後2ヵ月



生殖成長へ移行するため、電照を消し、シェード暗幕等により夜間の時間を長くし、花を咲かせる環境を作ります。

7. 定植後4ヵ月



定植~収穫まで100~120日かかります。収穫後、選花・選別し、水揚げ処理をします。箱詰めしてJAへ出荷します。

6. 定植後3ヵ月



脇芽を整理し、天頂の花目へエネルギーを集中させます。

5. 消灯後2~3週



生殖成長の期間です。消灯後、花芽が形成されます。再び電照をつけ栄養成長に戻すことで、葉や花の大きさやバランスを調整します。